

今週は

What's
?まちづくり

今さら聞けない地域活動の疑問・質問

ワタシ
やってます!

探検隊が
体験たい!

聞かせて
地域の元気モン

vol.
18

もっと知りたい! 熊本市
KUMAMOTO CITY

まちづくり 探検隊

「熊本市地域コミュニティセンター」って
どんなところで、どんな役割を
果たしているの?



▲榆木コミセンで行われている「紙バンドカゴ教室」の様子。参加者からは「出来上がった達成感はもちろん、雑談の中で悩みを打ち明けたり、現実を忘れて作業に没頭したりすることで、ストレス発散になります」との声も



▲榆木コミセンでは定期的にバラエティ豊かなイベントを実施。11月に開催した「文化祭」には200人以上が来場しました(写真提供:榆木コミセン)

探検隊メンバーの取材メモ



コミセンは娘が小学生の頃に利用していましたが、もう20年近く縁がない場所でした。今回、榆木コミセンの運営に携わっている皆さん的情熱と、地域のためにいろいろと仕掛けていく行動力に感動しました。私も、いつかこんな活動に関わってみたいなと思いました。 緒方さん

開設から8ヶ月にも関わらず、多くの教室が開かれています。コミセンで夕々の再会があったり、世代を超えた交流が始まったという話を聞き、改めて地域づくり・人づくりに欠かせない「地域の拠点」なんだと実感しました。 谷口さん



高齢者向けパソコン教室からベビーマッサージ教室まで、さまざまな講座が開講されています。地域の方たちで盛り上げて行こうという工夫がされました。運営委員会の皆さんとのチームワークがバッチリで、利用してみたくなるコミセンでした。 永田さん



私たちが暮らす
地域のコミセンも
活用していきます!

「探検隊」メンバーが抱いている、まちづくりや地域活動についての疑問・質問を、各回のテーマに精通した方にぶつける「What's まちづくり」。今回は、各校区の地域づくり活動を支援するための拠点施設「熊本市地域コミュニティセンター(コミセン)」の果たす役割について、榆木地域コミュニティセンター運営委員会の皆さんに聞きました。

私たちが聞いてきました!

探検隊メンバー(左から)

緒方幸江さん(53)

谷口祐三子さん(53) 永田文許さん(61)

近

年、これまで以上に住民による自主的かつ主体的な地域づくりが求められるようになっていきます。そうした流れを受け、まちづくりやボランティア活動、健康増進、生涯学習など、住民主体の地域づくり活動の拠点施設として整備が進められています。そこで、「コミセン」。その一つが今年4月に開設された「榆木コミセン」です。

「町内にある公民館や老人憩いの家は、施設の広さや設備の問題で活動内容が限定され、利用者はいつも決まった人になりがち。校区全体の人気が集まるコミセン設置は、地域の悲願でした」と話す、榆木校区自治協議会会長の中武さん。

多彩なイベントを通じて
親しみのある施設に

開設当初、榆木コミセン運営委員会では、「まずは施設のことを知つてもらおう」と月2~3回、回覧板を通じて「親しみのある施設に

同コミセンで2週間に1度、「紙バンドカゴ教室(エコクラフト)」を開く榆木洋子さんは、「これまで自宅でできる範囲で教えていましたが、コミセンを利用するようになり生徒が連れ立つてお花見に行ったり、食事に行ったりと、交流の輪が広がりました」と笑顔で話します。

それでも、「まだまだ」と気を引き締めるのは、同コミセン運営委員会会長の那須さん。「男性の利用が少なく、世代や町内によっても利用頻度に差があります。誰もが利用できる場であることを周知し、幅広い世代が利用したくなる教室やイベントを開設していく」と笑顔で話します。



(左から)
榆木校区自治協議会会長 中武邦安さん(77)
榆木地域コミュニティセンター運営委員会会長 那須叡さん(77)
同委員会副会長 浅井涉さん(80)

住民がふれあい、連携を深める活動と交流の拠点として、地域住民がつながり、絆を深める場としての役割を果たすだけでなく、地域社会のふれあいと連携を深め、市民の福祉向上を目的に設置されています。各コミセンには、多目的ホールや会議室、和室、調理室があり、子どもからお年寄りまで幅広い層の市民が、誰でも気軽に、安心して利用できるよう積極的にバリアフリー設備を取り入れています。また、市内16カ所のコミセンには児童育成クラブも併設されていて、子どもの成長を地域で支えるという意識を醸成しています。



地域の自主的・主体的なまちづくり活動の拠点に

熊本市地域コミュニティセンターは、住民主体の地域づくり活動を支援するための拠点施設です。地域の自主的、主体的なまちづくり活動を推進することにより、地域社会のふれあいと連携を深め、市民の福祉向上を目的に設置されています。各コミセンには、多目的ホールや会議室、和室、調理室があり、子どもからお年寄りまで幅広い層の市民が、誰でも気軽に、安心して利用できるよう積極的にバリアフリー設備を取り入れています。また、市内16カ所のコミセンには児童育成クラブも併設されていて、子どもの成長を地域で支えるという意識を醸成しています。

熊本市地域コミュニティセンターに関するお問い合わせは
各区役所の総務企画課まで

「まちづくり探検隊」は、すばいすウェブサイトでも見られます。ご感想や意見はウェブのフォームから受け付け中! ウェブページへのアクセスはコチラ!

PR

お問い合わせ 熊本市地域政策課 ☎096(328)2031(月~金曜8:30~17:15) chiikiseisaku@city.kumamoto.lg.jp